

口腔ケア 基本の“き”〈講義と実習〉

ほとんどの要介護者はお口の問題を抱えています！

まずはお口の中を知り、お口のチェック方法を学びます。摂食・嚥下障害を自分で体験してみて、お年寄りの気持ちを知ります。現場で困っている症例を採り上げ、みなで考え、答えを出していく事例検討を行います。参加形の実習をとおして、口腔ケアの実際を体得します。



日時：2018年7月25日(水) 10:30～16:00

会場：中央ビル 【8階展示室】

(茨城県水戸市泉町2-3-2 中央ビル8階)

☆JR「水戸」駅北口よりバス、「泉町1丁目」下車徒歩1分

～歯科衛生士による現場で活かせる体験研修～ **【受講料：6,000円】**

*受講料は当日会場で承ります。

【講師】

かめい ともこ
亀井智子



認定在宅療養指導歯科衛生士(口腔機能管理)、嚥下トレーナー、ケアマネジャー。
現在、フリーランスの歯科衛生士。特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、在宅へ出向き、口腔ケア、食支援の指導を行っている。大学研修センターの講師も兼任。介護職、看護職、介護家族者向けの口腔ケア、マナー実習講師を務める。また、グループホームのケアマネジャーとして、介護現場に携わる。

へ プ ロ グ ラ ム ▽	10:30～11:30	【講義1】 まずはお口の中を知ろう 口腔内観察の方法／嚥下のメカニズム／飲み込みとむせ／誤嚥性肺炎とその予防／口腔ケアの必要性／お口が臭いのはどうして？／なぜ誤嚥性肺炎で入退院を繰り返すのか
	11:40～12:40 (昼食)	【講義2】 現場の症例から考える 嚥下障害とは／誤嚥性肺炎のチェック方法／なぜ、食べにくいのか／入れ歯の方のケア／歯周病の方のケア／出血や歯がグラグラの方のケア／舌の汚い方のケア／歯ブラシの選び方
	13:40～14:45	【実習1】 口腔ケアの実際 (ケアグッズの知識と磨き方) 口腔ケアの手順／口腔ケアグッズの活用法／ケアグッズの実体験 (ブラシの動かし方、スピンドラシの使い方) / 介助する側・される側、双方から体験してみる
	14:55～16:00	【実習2】 困難事例へのアプローチ 認知症の方／麻痺のある方／誤嚥しやすい方／痰がいっぱいの方／お口が乾燥して汚れている方／経管栄養の方／うがいができない方／お口が臭う方

*受講票はお送りしません。満員でお断りする場合のみ一週間以内にご連絡さし上げます。

〔持ち物のお願い〕

1. 使用中の歯ブラシ
2. 水分(水 or お茶)
3. タオル
4. グローブ (ゴム手袋5セット)

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町3-39-13-101 榊園窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

Fax: 042-306-3772

お申し込みはこちらへ Fax

＜参加人数＞

＜参加者名＞

*施設の場合は施設名もご記入ください。

＜住所＞〒

(自宅・職場)

＜TEL＞

＜FAX＞

7/25(水)水戸
()名